

2020 年度

授業概要

科目名	精神障害評価学実習			授業の種類	実習	講師名		
授業回数	23回	時間数	45時間 (1単位)	配当学年・時期	作業療法士科2年	後期	必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕								
精神障害者を理解するための評価方法を学び、全体像を把握する。								
〔授業全体の内容の概要〕								
さまざまな評価方法を理解し実施する。次に事例を使って学習する。最後に実際に精神障害者のモデルに面接・観察・評価を行い、ICFでまとめる。								
〔講師の実務経験〕								
12007年4月～2011年3月末まで精神一般病棟、精神療養病棟、精神科AIグ（大規模なもの）を併設した病院に所属する。主な業務は精神科作業療法、認知行動療法を実施していた。2012年～2014年に放課後デイ施設に勤務（非常勤）。知的障害、発達障害、ダウン症児のリハビリに従事した。2015年～2017年に精神一般病棟、アルコール依存症治療病棟、児童思春期病棟を併設した病院に勤務（非常勤）。精神科作業療法、アルコール依存症病棟、児童思春期外来でのリハビリに従事した。								
〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕								
評価方法を実施し、全体像を把握できる。								
回数	講義内容							
1	評価法の実際							
2	〃							
3	〃							
4	〃							
5	〃							
6	〃							
7	〃							
8	〃							
9	〃							
10	〃							
11	〃							
12	COPM・作業面接演習							
13	〃							
14	〃							
15	〃							
16	〃							
17	〃							
18	モデル評価							
19	〃							
20	〃							
21	〃							
22	評価内容発表・まとめ							
23	〃							
定期筆記試験								
【 準備学習・時間外学習 】								
【 使用テキスト 】								
書籍名			著者名			出版社		
精神障害と作業療法			山根寛			三輪書店		
【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】								
筆記試験。								

